

今日は1学期最後の登校日。終業式です。

終業式は、これまでの学校生活を振り返り、改めて自分を見つめ直す日です。全校児童を代表して、3年生と5年生に1学期頑張ったことについて発表してもらいました。

代表のみなさんと同じように多治米小学校の一人一人が「1学期こんなことを頑張ったよ。」と堂々と言える人であってほしいと思います。校長先生は毎日、皆さんの勉強する姿や休み時間の様子を見てきましたがどの学年も先生やお友達と協力して一生けん命頑張りました。皆さんに金メダルです。どうぞ自分の成長に自信を持ってください。

さて、明日から夏休みですが、皆さんに充実した夏休みを過ごしてほしいと思い、一つお話しします。「人は天才に生まれるのではなく天才になるのだ。」という有名な言葉を残したフランスのシモーヌ・ヴェイユさんは次のようにも話しています。それは「未来は現在と同じ材料でできている。」という言葉です。この言葉は「今やっていることがそのままつながって未来になる」という意味です。たとえば未来も健康でいたいなら、今も健康によいことをこつこつ

とすること。未来も素敵な友達と一緒に過ごしたいなら今の友だちを大切にすること。つまり今ないものが未来に突然現れることはないということです。現在、様々なスポーツで日本のトップアスリートたちが世界的な活躍をみせていますが、この人たちもある日突然すごい技ができるようになったわけでも、急に足が速くなったわけでもありません。みんなコツコツと練習を重ねて、その結果今の舞台に立っているのです。みなさんも明日からの夏休みの過ごし方が2学期に、そして未来につながっていることをよく考えて未来につながる一日一日を過ごしてください。校長先生も今日はじっくり計画を立て未来につながる夏休みにしていきます。7月になってからたくさんのお子どもたちが大きなけがをして何針もぬったり骨折したりしていることをとても心配しています。楽しい夏休みですが危険はいっぱいです。どうしたら安全で楽しい夏休みになるかよく考えて過ごしましょう。9月1日、またみんな笑顔で会いましょう。